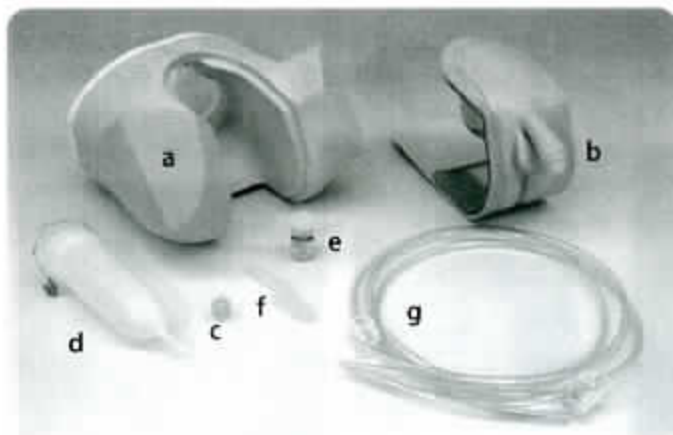


男性導尿・浣腸シミュレータ【簡易マニュアル】

ご使用前に必ず、付属の取扱説明書をお読みください。

セット内容と各部の名称



ご使用前に、構成品が全て揃っているかご確認ください。

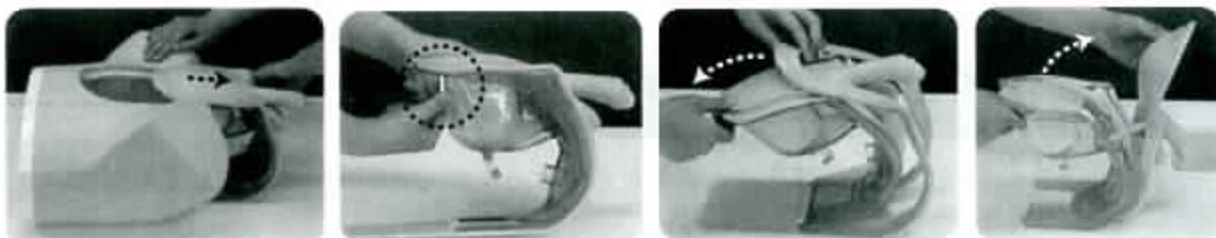
- a. 腰部モデル本体 1台
- b. 性器部（男性器）ユニット 1式
- c. 弁 3点
(1点は性器部ユニットに組み込み、2点は付属品)
- d. イルリガートル 1点
- e. 潤滑剤（オリーブ油） 1点
- f. 浣腸用直腸部 1点
- g. 排水ホース（給水・排水用） 計3本

取扱説明書

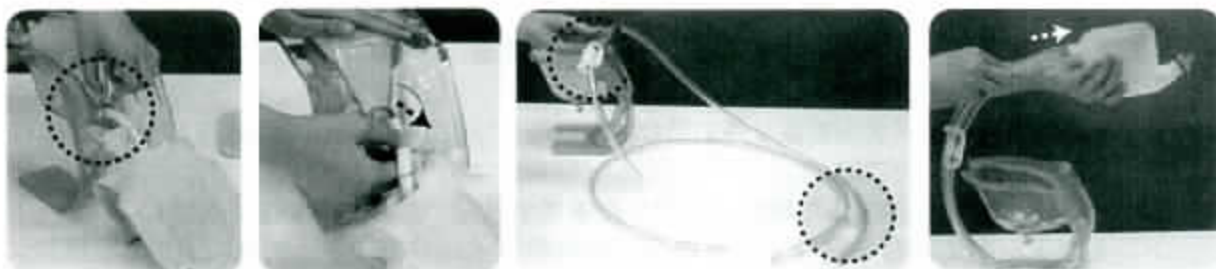
※給水・排水用のホース（各1本）にはチューブコック1点が付属しています。

1 実習の準備

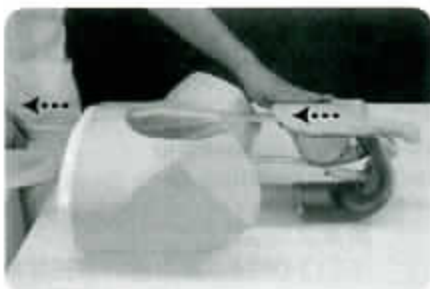
1. 腰部モデル本体から性器部ユニットを取り外します。次にカセットどうしを固定しているネジを外し、性器部皮膚を膀胱部カセットごと性器部カセットから取り外します。性器部皮膚を取り外します。



2. 皮膚をめくると尿道口が見えてきますので、弁に固定しているクリップを指ではさんでゆるめ、弁部より尿道口を抜き取ります。次に膀胱部を取り出し2本のホースをチューブコックの位置を交互にして膀胱部を取り付けます。



3. ホースを接続後、上記1・2の逆の手順で性器部ユニットを組み立て、ホースをまとめて腰部モデル本体に通し、本体に性器部ユニットをはめ込みます。



4. 浣腸の実習を行う場合は性器部ユニットを組み立てた後、浣腸用直腸部に排水ホースを接続し、浣腸用直腸部を写真の位置に差し込み、膀胱部下にあるフックにひっかけて固定してからモデル本体に組み込みます。

直腸のクランク部分とフックの角度が合う位置で取り付けてください。

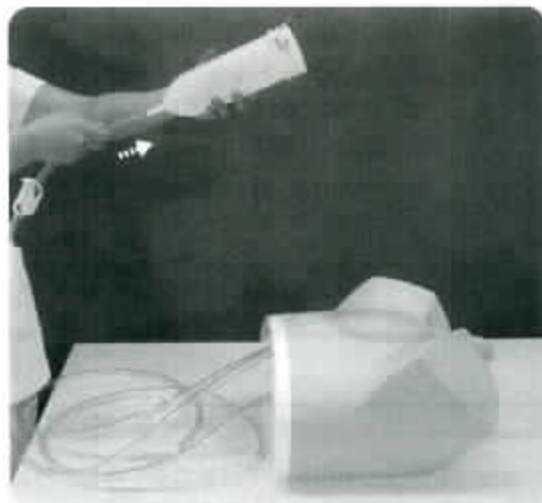


男性導尿・浣腸シミュレータ【簡易マニュアル】

ご使用前に必ず、付属の取扱説明書をお読みください。

1 実習の準備

5. 3本のホースのうち、給水用ホース（チューブコックが接続側に近いホース）をイルリガートルに差し込み、排水用ホースをバケツ等に入れます。



6. チューブコックを閉じた後、尿（水）約400ccをイルリガートルに注ぎ、フタをして点滴スタンドにつるします。

7. チューブコックを開けて膀胱に給水したら準備完了です。



チューブコックを開ける



実習にあたって

カテーテル及び浣腸チューブを挿入するときには必ず潤滑剤を十分に塗布してください。
（潤滑剤は付属のものをご使用ください。）

1. 導尿

- ・カテーテルは 14~16Fr を使用してください。
- ・尿道口の消毒の際、消毒薬の代わりとして水をご使用ください。
- ・膀胱に留置する場合は、尿（水）の排出を確認後、さらに2cm挿入してから、バルーン内に滅菌精製水を注入してください。
- ・膀胱留置カテーテルを取り外す場合は、バルーンに入れた滅菌精製水をしっかり抜いてから行ってください。
- ・テープ固定を実施した場合、貼付したままの状態でも片付けしないでください。
- ・カテーテル実習を続けて行う場合はその都度イルリガートルに水の追加し、膀胱に水を満たしてから行ってください。

2. 浣腸

- ・左側臥位で実施してください。



株式会社 京都科学

URL・<http://www.kyotokagaku.co.jp>
e-mail・rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

■本社・工場

〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町15番地
TEL：075-605-2510（直通）
FAX：075-605-2519

■東京支店

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号
NREG本郷三丁目ビル2階
TEL：03-3817-8071（直通）
FAX：03-3817-8075